

CHAdeMO総会2016 CHAdeMO General Assembly 2016

1st June 2016



ご挨拶 Greetings

会長 志賀俊之 President Toshiyuki Shiga



2015年度活動報告·2016活動方針 2015 Activity report and 2016 Action plan

事務局 吉田 誠
Secretariat Makoto Yoshida



2015年度 活動報告2016年度 活動計画

事務局長 吉田 誠

CHAdeMO Global 10,000基超





会員入退会の動向



		2016年総会時 (2016.6.1)		2015年総会時 (2015.6.8)	2014年総会時 (2014.5.28)
会員総数		330団体	(+5)	325団体	360団体
幹事会員		8社	(▲1)	9社	8社
正会員	国内	58社	(▲4)	62社	67社
	海外	67社	(+9)	58社	74社
賛助会員	国内	98社	(▲2)	100社	130社
	海外	28社	(+3)	25社	22社

- 減少傾向に歯止め
- 国内会員
 - 事業撤退による退会、情報収集目的達成後の退会
- 海外会員
 - 欧州、新興国を中心に増加
 - 持続性を評価し、加入
 - 他方、事業撤退による脱退も多い



2015年度会計



単位:百万円

会員増 + 2

業務効率化 ▲20

徴収徹底 ▲4.5

26 增益



法人格取得について



下記3点を目的に、CHAdeMO協議会を 非営利団体の一般社団法人として登記します

- ■業務の効率化
 - 国際標準化等における批判の最小化
 - 各種国内外での活動における行動制約をなくす
- ■ガバナンスの向上
 - 意思決定プロセスの明確化
 - 外部からの透明性の向上
 - 公共団体であることの自覚と周知徹底
- ■情報公開の更なる推進
 - 公的な第3者への一般情報公開の実施



新法人の概要



樋田 直也(ホンダ)

非営利の一般社団法人 CHAdeMO協議会

■ 社員;現幹事会員 東京電力ホールディングス、トヨタ自動車、日産自動車 パナソニック、日立製作所、富士重工業、本田技研工業 三菱自動車工業

■ 設立時理事·監事

• 代表理事 岡本 浩 (東京電力)

理事 佐藤 栄次(トヨタ) 新倉 治(日産)

阿部 光治(パ゚ナソニック) 平岡 貢一(日立)

中村 光雄(富士重)

酒井 一也 (三菱自)

監事 清水 雄介 (パ゚ナソニック)



新組織

CH∧deMO



	現状	改訂後	やること
意思決定主体	総会会員	会員大会 会員;法人/団体	重要議案の決議社員総会議決の確認会長の任命理事の確認予算の確認
代表	会長	会長は全会員への責任を負う	
意思決定機関		社員総会 社員;法人	法律上の意思決定機関会員総会の決議を尊重大きな議決定款の変更理事、監事任命
代表	代表理事	代表理事は法人運営、法的責任	£を負う
執行機関	幹事会社	理事会·代表理事理事·監事	・日々の執行機関・予算使用の決済等・日々の業務執行・会則の変更
規則	協議会 会則	一般社団·財団法人法 +協議会 定款、会則	

EVPOSSAとの連携について



- ■新たな枠組みの検討結果
 - 組織的な再編は行わない
 - 必要に応じ、双方で協力する組織を作り対応する (既にV2Hガイドライン等で実績あり)

CHAdeMO協議会とEVPOSSAの新たな枠組み検討着手について

<目的>

- 2つの充電器関連団体で協調し、
 - ・車両と充放電に関わる事項の国際的な論議体制
- ・日本国内における充放電器の普及促進体制
- の更なる進化を図ること

<検討ベース(案)>

	CHAdeMO協議会	EVPOSSA
位置づけ	充(放)電技術を広く国際的に 論議する団体	安全/安心な充(放)電器の 普及促進団体
主な役割	・電動車両との相互接続性の確保 ・新充(放)電技術の議論 ・国際標準化関連業務	・国内の充(放)電器への普及促進・国内特有の課題への対応





2015年度活動報告

2015年度活動計画(既発表)



- 1. 機能拡張 (V2H環境の整備など)
- 2. CHAdeMO検定制度の充実
- 3. 関係諸団体と協調した活動



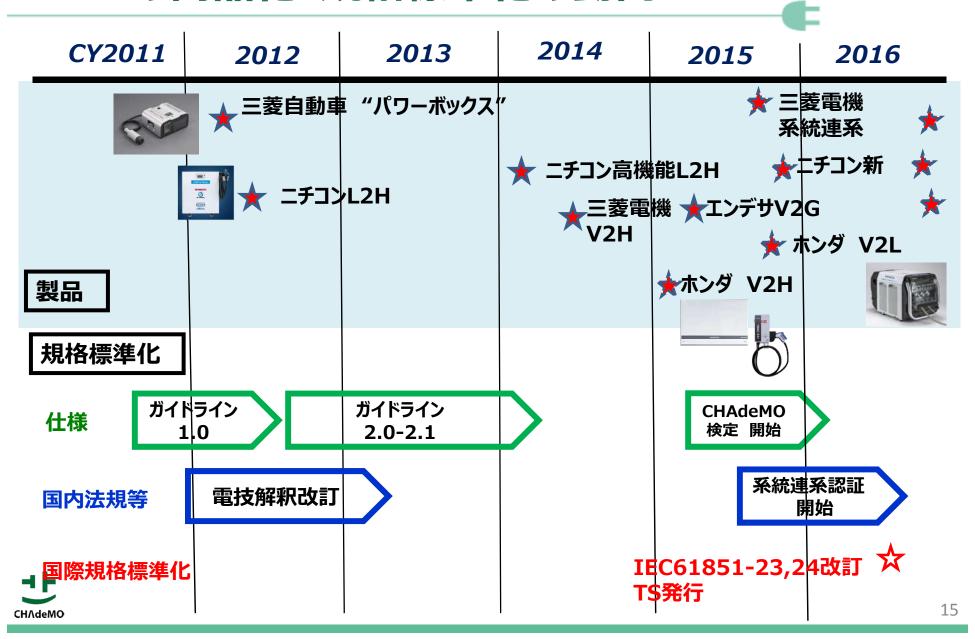
CHAdeMO仕様の機能拡張



- V2X機能の拡張
 - V2X検定制度立ち上げ
 - 系統連系認証制度立ち上げ
 - V2Xの設置ガイドラインの制定に着手 (2016年度完了予定)
- 仕様書1.1の発行
 - ダイナミック充電機能、メーカオプション(簡易化)追加
- ■大容量化 検討着手



V2Hの商品化・規格標準化の動向



国際標準化活動



- IEC 61851-1 改訂
 - 仕様書1.1の反映
 - コンボ勢要請(コンバージョンBOX)対応
- CHAdeMOがIEEE仕様に
 - 2015年9月 2030.1.1として承認
 - 2015年11月正式承認



検定制度の充実



- 第三者制度の立ち上げ
- 検定機関と認証機関(協議会)の明確化
- 各種検定制度立ち上げ(チャデモ検定、V2X検定)
- 諸外国への検定制度の紹介、普及促進





コンボ勢との連携



- CharIN会長と会談 (CharIN;コンボ充電器普及団体)
- 理念の共有を目指して交渉中
- 技術協調項目は、
 - 理念の共有後、情報交換する領域を選定
 - 協調領域があれば、詳細の論議



涉外: CHAdeMO協議会参画活動



■ 官公庁(経産省他)

- EV/PHVロードマップ検討会
- EV/PHVタウン構想検討会
- アグリゲーションビジネス検討会
- 日独次世代充電標準協議

■ 学会他

- EVTeC (座長;東大 堀先生)
- EVEX (座長;早大 大聖先生)
- 大阪府次世代自動車普及推進協議会
- さいたま市E-KIZUNAサミット

■ 海外

- eCarTeC (ドイツ; 充電器コンベンション)
- ハノーバーメッセ (ドイツ;電機総合コンベンション)
- EVS (Global;電動車総合コンベンション)



2016年度活動計画



- 1. 機能拡張 (大容量化、検定制度への投資)
- 2. 一層の地理的拡大(米、中国、インド等)
- 3. 関係諸団体との協調活動の深化
 - 国内; V2X VPP関連
 - 欧州; CharIN



大容量化のロードマップ(案)

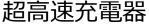


CHAdeMO・CCSマルチ機

複数ケーブル機(パワーシェア)



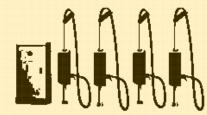






150kW (定格)





100/150kW (定格/最大)



125Ax500V

350Ax500V

2016.

6

350Ax1kV

コネクタ・ケーブルの冷却システム

ダイナミック コントロール (リアルタイム可変操作)

·IEC62196 200Ax600V → 350Ax1kV

2016

2018

2020



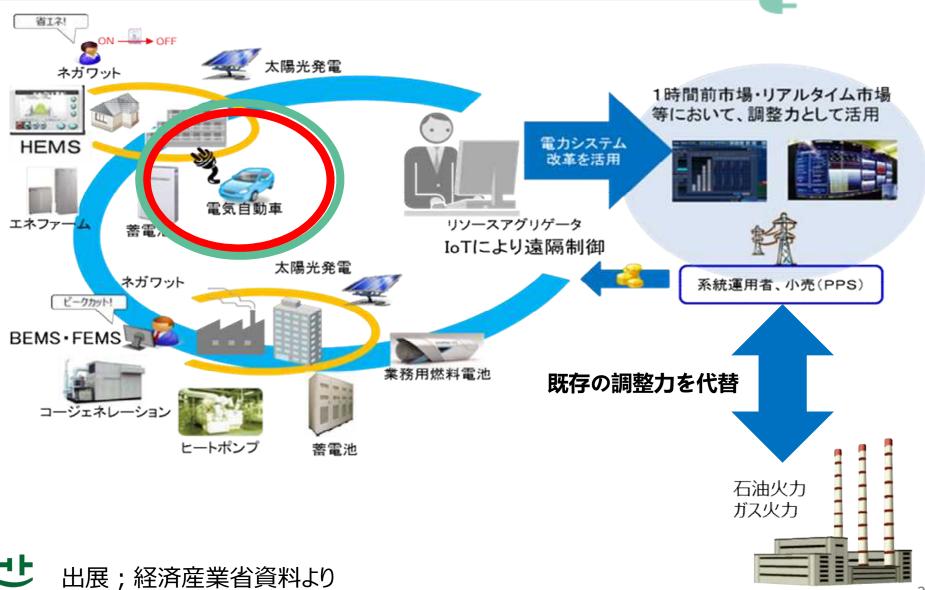
検定制度への投資・地理的拡大



- 新検定器、システムの開発、製造、更新
- インド/タイ
 - 充電規格決定時に助言(検定制度の重要性)
- ■北米
 - IEEE(仮)認証制度の立ち上げ
 - V2X普及活動(含認証制度)
- ■中国
 - CHAdeMO型認証(検定)制度の導入手伝い
- 他 支援/情報提供活動
 - スリランカ、ネパール、UAE等



V2X活用 異業種活動に参画



CHAdeMO

コンボ勢との連携



- CharIN会長と会談 (CharIN;コンボ充電器普及団体)
- 理念の共有を目指して交渉中
- 技術協調項目は、
 - 理念の共有後、情報交換する領域を選定
 - 協調領域があれば、詳細の論議





2015年度 監査報告 Audit report FY 2015

琉球大学教授·税理士 野口 浩 Legal adviser Hiroshi Noguchi



決議報告 Resolutions

	賛成 Approval	議長委任 Entrusted	反対 Disapproval
第1号議案 1st Topic	133	6	0
第2号議案 2nd Topic	133	6	0
第3号議案 3rd Topic	133	6	0
第4号議案 4th Topic	133	6	0